中小企業あきた

1 組合としては全国初!ポイントカードシステムをデジタル化! … 1
～ハミングカード協同組合～
2 秋田県中小企業振興条例を施行！ …… 2
～がんばる秋田の中小企業をオール秋田で応援します！～
○景況レポート２月分 ……3
○中小企業組合等支援施策情報……4
○話題の広場
中央会事業より……5
アラカルト……6
会員組合探訪／支援団体活動レポート…7
組合ティールーム／インフォメーション…8
○人事異動…… 10

4
APRIL.2014
あんべいな秋田県
あきたびじん

TOPICS 1 トピックス SPECIAL FEATURES

組合としては全国初！ ポイントカードシステムをデジタル化！ ～ハミングカード協同組合～

【オープニングイベントを開催し、初日から新しいポイントカードを求め、多くの市民がカードの更新に訪れました】

鹿角市のハミングカード協同組合(星川由則理事長)では、ポイントカードシステムをデジタル化し、3月1日から運用を開始しました。

今回の新システムの導入に伴い、組合加盟店全店に置かれていた従来のポイントカード端末を全てタブレット型端末に切り替え、新たにICカードにリニューアルしました。このような取り組みは、商店街等の組合単位としては、全国で初めての取り組みとなります。

【IC式の新ポイントカード】

従来のポイントカードは書き換え式で、ポイントが更新される度に端末にカードを差し込んで、書き換えるものでしたが、新しいポイントカードはICチップ入りのカードで、タブレット型端末にかざすだけで、簡単にポイントデータを更新することができます。

【星川由則理事長】

デジタル化により、利用者はカードを持たなくても、携帯電話やスマートフォンで利用できたり、お買い得情報を受け取ることができるようになるなど、利便性が向上しました。

組合では、今回のデジタル化に伴い、映像表示装置とデジタル技術を用いた広告媒体「デジタル・サイネージ」機能を用いたサービスを展開していく予定で、本会の組合活力向上事業を活用して、組合員向けの研修会を実施するなど、積極的に活動しています。

星川理事長は、「今はまだデジタル化したばかりの段階であり、各加盟店で操作に慣れてもらうことが必要である。新システムを活用して実施したいことはいろいろあるので、できることから一つひとつ取り組んでいきたい。人口減少に伴う売上減少や高齢化及び後継者難など商店街が抱える課題は山積しているが、次の世代に確固たるシステムを残していきたい。」と抱負を述べました。

当組合では、今後、携帯電話やスマートフォンをポイントカードの代わりとして利用できるようにしたり、電子マネーのようなプリペイド式カードとして活用できるようにするなど、ハミングカードに付加価値をつけていく方針であり、本会では、この取り組みを積極的に支援していきます。

TOPICS 2 秋田県中小企業振興条例を施行！

トピックス SPECIAL FEATURES

～がんばる秋田の中小企業をオール秋田で応援します！～

秋田県では、中小企業を振興し、本県経済の持続的な発展及び県民生活の向上に寄与するため、平成26年3月に「秋田県中小企業振興条例」を制定し、4月1日に施行しました。

本条例では、「秋田県経済の持続的な発展及び県民生活の向上」を目指し、基本理念、県の責務、中小企業者の努力等について定められています。

また、中小企業支援団体等の役割についても定められており、本会でも会員組合の皆様と協力し、本条例の理念を実現できるよう平成26年度の事業を展開することとしております。

条例及び基本的施策の主なポイントは下記のとおりです。

なお、条例の全文については、秋田県ホームページ「美の国あきたネット」(http://www.pref.akita.lg.jp/) に掲載されておりますので、是非ご覧ください。

【目的（第１条）】 秋田県経済の持続的な発展及び県民生活の向上

【基本理念（第３条）】

1　中小企業者は、経営の改善・向上を図るため、自ら創意工夫と自主的な取組を促進します。

2　中小企業の振興を、県、市町村、中小企業者、中小企業支援団体、金融機関、大企業者、大学等、県民等が相互に連携・協力して推進します。

3　農林水産物や天然資源、観光資源、技術など、本県の地域資源の積極的な活用を促進します。

県の基本的施策の概要～条例に基づく6つの基本的施策～

【基本的施策１】
☆経営基盤の強化

- ○相談機能の強化
- ○資金供給の円滑化
- ○事業承継の円滑化

【基本的施策２】
☆新たな市場の開拓等

- ○国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援
- ○県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大
- ○交流の拡大による事業展開への支援

【基本的施策３】
☆企業競争力の強化

- ○生産性の向上支援
- ○技術力の強化、製品・商品の高付加価値化への支援
- ○設備投資の促進
- ○企業間の連携の促進
- ○産学官連携の強化

【基本的施策４】
☆新たな事業の創出

- ○事業の多角化・事業の転換への支援
- ○創業の促進

【基本的施策５】
☆地域の特性に応じた事業活動の促進

- ○地域資源を活用した商品の開発支援
- ○技術の継承への支援
- ○商店街の活性化支援
- ○農商工連携等の促進

【基本的施策６】
☆人材の育成及び確保

- ○学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実
- ○職業能力の開発・向上への支援
- ○雇用に関する情報提供
- ○雇用環境の整備の促進
- ○女性と高齢者の能力の活用の促進

景況レポート

（2月分・情報連絡員80名）

ＤＩ値はマイナス一桁台を維持

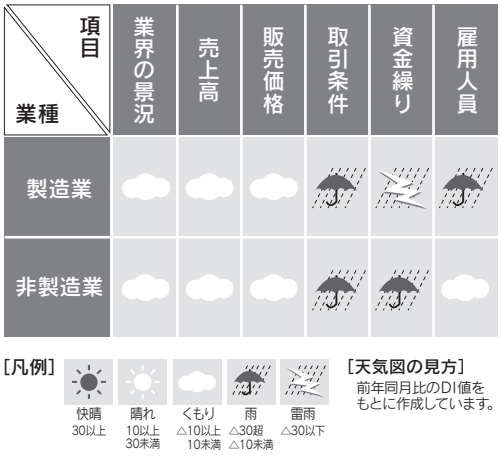
～消費税増税前の掛け込み需要が旺盛～

【概況】2月分の県内景況は、前年同月と比較して、景況が「好転」したとする向きが23.8%（前月調査25.0%）、「悪化」が27.5%（同32.5%）で、業界全体のDI値は－3.7となり、前月調査と比較して3.8ポイント上回った。

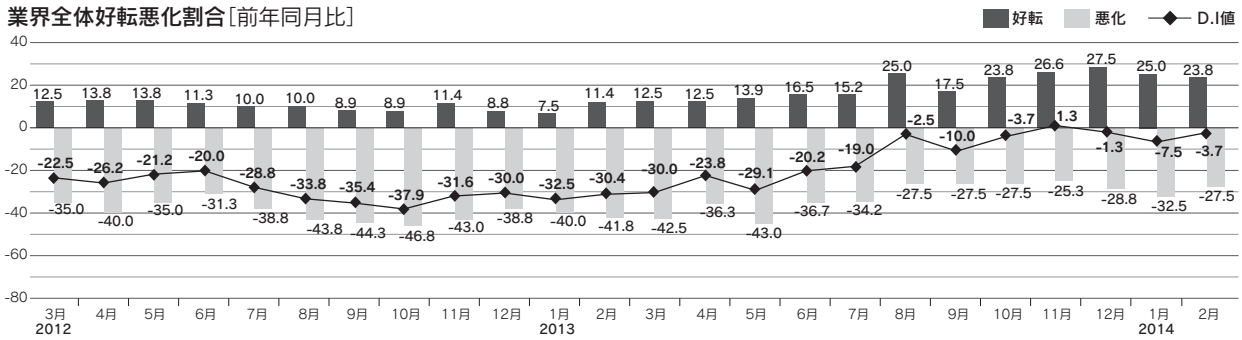
内訳として、製造業全体のDI値は0.0となり、前月調査と比較して15.6ポイント上回った。非製造業全体のDI値は－6.3となり、前月調査と比較して4.2ポイント下回った。

前月に引き続き、消費税増税前の駆け込み需要による民間投資や、住宅建築、新車販売、家電販売等が好調に推移しているほか、繊維製品でも、駆け込み需要を見込んだ生産の増加が見られるなど、全体の景況DI値はマイナス一桁台を維持しており、16年ぶりの高水準となっている。一方、食品製造業や商店街などでは、好転が感じられないまま更なる業況の悪化を不安視する声も聞かれた。

また、消費税増税を控えて、収益の確保に課題が残る声も多く、資金繰りの悪化が懸念される。　（回答数：80名　回答率：100%）



※DI値とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、増加（好転）したとする企業割合から、減少（悪化）したとする企業割合を差し引いた値です。



業界の声

食料品（麺類製造）	相変わらず厳しい状況。4月より消費税率が8%になることから、公正取引委員会に転嫁カルテル及び表示カルテルの届出をしたが、今後について危惧している。
繊維製品	先月に引き続き、受注は好調である。しかし、一部に海外生産予定を国内生産に切り替えたと思われる商材があり、加工賃が安く採算の悪い仕事が増えて、収益確保は厳しい状況にある。
木材・木製品（一般製材）	製材品は、住宅着工数が依然として好調であることから、冬期間にもかかわらず順調に動いている。原木は、供給量が増えたため、価格も調整されてきた。
木材・木製品（合板）	国産合板は、まだ在庫が少なく、引き合いは旺盛に推移している。ただし、消費税増税後の一服感を予想する向きが多い。
窯業・土石（生コンクリート）	2月の出荷数量は前年同月比105.6%、4月～2月の累計では前年比108.0%で、今年度の出荷数量は800,000立方メートル（前年比107.3%）と予想される。販売価格は、各地区とも原材料価格が上昇し、値上げに動いている。
鉄鋼・金属（機械金属）	仕事量が前年同月比で大幅増加となっており、各社とも残業で対応している。
鉄鋼・金属（鉄鋼）	例年、冬場は仕事量が減少し、少し暇な時期となるが、今年は、多少の差があるものの各社90～100%の稼働率を維持している。
一般機械	受注面では、ここ1、2ヶ月は前年を上回りそうである。ただし、依然として利幅の小さい受注が大半で、収益面は厳しい。
卸売（商業卸）	仕入れ価格の上昇に歯止めがかからない状況。製作工場や取付業者の確保が難しいことも仕入価格上昇の原因になっている。
小売（自動車販売）	2月の新車販売台数は、登録自動車が2,365台（前年同月比119.4%）、軽自動車が2,758台（同139.6%）で、合計5,123台（同129.5%）であった。前月同様、4月からの消費税増税による駆け込み需要と新型車投入効果により好調な売れ行きとなった。

小売 （石油販売）	ガソリン1ℓあたり157円30銭で前月比1円20銭の値下がり、軽油1ℓあたり141円70銭で前月比70銭の値下がり、配達灯油は18ℓで1,895円と前月比21円の値下がり。全種類とも4週連続の値下がりとなった。
小売 （家電販売）	消費税増税前の駆け込み需要の影響で、冷蔵庫、大型テレビ、フルシーズンエアコン等が好調である。
商店街	業種によって差があるものの、売上は前年同月比マイナスで、資金繰り、収益とも大変厳しい状況にある。飲食店も、駅前に客が流れ、苦戦を強いられている。コンビニ4店舗の集客は好調に見えるが、周辺店舗に波及効果はない。（秋田市）
サービス （旅行）	国内旅行は前年同月比104.0%、海外旅行は同100.7%と国内・海外とも好調に推移した。4月以降、消費税増税に伴う影響を注視していきたい。
建設業 （一般建築）	震災復興や消費税増税、その他の施策等により、工事が増えている。人・材料の不足により、その確保のため経費増となっているが、事業主や職人等は受注増により、例年の冬場よりも景況は良くなっている。
建設業 （電気工事）	2月は、総体的に多忙な月となった。特に、消費税増税前の掛け込み需要と思われる民間からの受注が多く、一時的に配線器具不足が生じたケースがあった。また、グリーン投資減税制度を利用し、太陽光発電設備を導入する動きも見られた。
運輸業 （トラック）	ここ数ヶ月好調だった輸送量が落ちついた。消費税増税前の駆け込み需要対策が一段落したのではないか。
その他 （砂利採取）	各支部により業況に差があるが、アベノミクスによる公共工事の増加や、1月～3月は河川からの共同採取の時期であることから、総体的に採取量が増加している。

中小企業組合等支援施策情報

■平成26年度企業支援施策説明会の開催について　（秋田県）

秋田県では、平成26年度の企業支援施策の周知を図るための説明会を、県内4会場で開催します。個別相談も実施しますので、お気軽にご参加ください。

※説明会は午後1時～3時、個別相談会は午後3時～4時です。

4月15日（火）　由利本荘市：本荘由利産学共同研究センター（2階研修室）
4月16日（水）　横　手　市：県立近代美術館（6階研修室）
4月17日（木）　秋　田　市：県庁第二庁舎（8階大会議室）
4月18日（金）　大　館　市：中央公民館（2階第1視聴覚ホール）

【お問い合わせ先】　秋田県　地域産業振興課　企業支援調整班　☎018-860-2225

■商店街支援補助金つなぎ資金制度について　（商工中金）

商工中金では、政府の施策に連動し、商店街支援の補助事業に採択された組合等の皆さまを対象に、補助金交付までのつなぎ資金「商店街支援補助金つなぎ資金制度」を創設しました。

また、補助事業における商店街振興組合等の皆さまの自己負担分の融資相談につきましても懇切丁寧に対応しますので、お気軽にお問い合わせください。

○商店街支援補助金つなぎ資金制度の概要

貸　付　対　象　者：商店街支援にかかる補助事業の採択者
対象となる補助事業：「商店街まちづくり事業」「地域商店街活性化事業」「中心市街地活性化事業」
「地域商業自立促進事業（平成26年度予算成立後）」等
※必要に応じ担保・保証人をお願いします。

【お問い合わせ先】　商工中金秋田支店　☎018-833-8531

話題の広場

中央会事業より

組合役職員事務セミナーを開催

3月19日（水）、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、「組合役職員事務セミナー」を開催し、会員組合等から62名が出席しました。

セミナーでは、税理士の田口幹夫氏から『組合関係税制のポイントと消費税率変更に伴う注意点』と題し、消費税をはじめとした税制改正の内容や税務申告等の諸届出と「中小会計要領」などについて解説していただきました。

また、本会職員からは、『年度末事務手続きの留意点について』と題し、決算関係書類の作成や登記手続きについて説明を行いました。

年度末の事務処理等で特に留意すべき点については下記を参考にしてください。また、通常総会までの事務手続の流れについては、同封の『組合決算期の事務手順』をご活用ください。

【セミナーの様子】

年度末の事務処理等に関する留意点について

①出資総口数及び払込済出資総額の変更登記について

出資の総口数及び払込済出資総額の変更の登記は、変更があった都度登記を行うことになっていますが、その都度変更登記をすることは、事務手続きが煩雑になることから、次のような例外が認められています。出資の総口数及び払込済出資総額の変更の登記については、毎事業年度末日現在の出資の総口数及び払込済出資総額を当該年度が終了した日から**4週間以内**に行ってください。

＜登記の際の注意事項＞

現在、商業登記ができるのは秋田地方法務局（本局）のみです。

遠方の場合は、郵送による申請も可能となっており、その際、同封するものは次の通りとなります。

●同封するもの‥‥変更登記申請書、監事の証明書

※なお、登記簿謄本の交付については、県内5つの支局のどちらでも交付を受けることができます。

●送付先‥‥秋田地方法務局（本局）商業登記取扱事務

〒010-0951　秋田市山王七丁目1番3号秋田合同庁舎　☎018-862-1174

②役員改選時に欠席した場合の就任承諾書について

通常総会において役員改選が行われた際、選出された役員（理事及び監事）が欠席している場合、電話でその就任の承諾を確認してください。また、代表理事変更登記の際に就任承諾書が必要となりますので、必ず添付してください。

組合活性化プランを策定！　～組合活性化プラン創出事業～

本会では、平成26年3月7日（金）、組合活性化プラン創出事業第3回委員会を開催し、組合活性化プランを策定しました。

この事業は、組合の今後の活動の指針となる「組合活性化プラン」の作成を目的に事業を実施したもので、組合の代表者など6名の委員により、延べ3回の委員会を開催し、県内組合の問題点や課題を抽出した上で、活性化プランに盛り込むべき事項を検討し、最終案を決定しました。

内容は主に、①組合員の意識改革、②共同事業の活性化、③組合間等連携、④若手経営者の意欲喚起及び青年部の活性化、⑤組合事務局の育成です。

今後の組合運営管理の参考としていただくとともに、本会でも、この組合活性化プランをもとに、積極的にサポートしてまいります。

【委員会の様子】

アラカルト ●a la carte●

■組合創立20周年を盛大に祝う！　～秋田県電気管理技術者協同組合～

3月7日（金）、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、秋田県電気管理技術者協同組合（山上憲人理事長）の創立20周年記念式典・祝賀会が盛大に開催され、組合員等約60名が出席しました。

当組合は、ビル・工場等の電気設備の保安管理を行う「電気管理技術者」が集まり結成された「全電協秋田支部」を法人化し、共同受注事業等の実施によるサービス向上を目的として平成5年12月に設立され、通称「秋電（協）」として、顧客の絶大な信頼を得ています。

記念式典では、山上理事長の挨拶の後、来賓として本会塩田会長（代理：髙橋事務局長）をはじめ、協同組合沖縄県電気管理者協会の島袋理事長などから祝辞が述べられた他、永年にわたり当組合に尽力された役職員や組合員企業へ表彰状や感謝状が授与されました。

引き続き、祝賀会が開催され、協同組合愛媛電気保安協会小林理事長の乾杯で宴に入り、終始華やかな雰囲気の中で歓談され、盛会のうちに終了しました。

【記念式典の様子】

■連合秋田が経済団体へ雇用・労働対策の強化について要請！

3月5日（水）、連合秋田の東海林悟会長と藤井真悟事務局長が秋田県商工会館を訪れ、本会など経済5団体の代表者等に対し、労働条件の改善などについて要請を行いました。

東海林会長は、「所得向上を起点とした経済の好循環の実現をめざして、県内の地場・中小企業における月例賃金底上げや最低賃金の遵守、正規雇用の推進などに総力を挙げて取り組んで行く。」と述べ、各団体に協力を求めました。

これに対し、本会髙橋専務理事は、「本会では、平成25年度補正予算のものづくり補助金の秋田県地域事務局として、各組合・企業をサポートしている。これらの施策により地域経済を活性化し、労働条件の改善にもつなげていきたい。」と話しました。

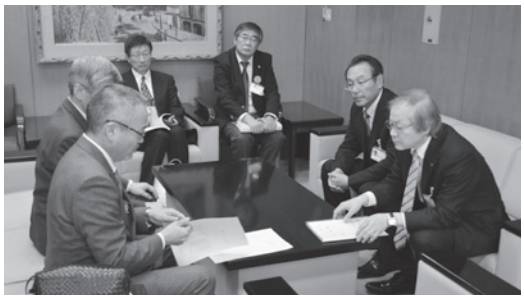
会員組合及び組合員企業の皆様方におかれましては、雇用・労働対策へのご理解とご協力をお願いします。

【要請書を受け取る髙橋専務理事（左）】

■秋田県へ要望　～秋田県印刷工業組合～

2月27日（木）、秋田県印刷工業組合の大門一平理事長が秋田県庁を訪れ、本会から髙橋専務理事も同行して、東海林文和出納局長に対し、印刷物発注における最低制限価格制度について、要望を行いました。

大門理事長は、地元中小企業者が受注機会を確保できるよう平成24年度より導入されている最低制限価格の更なる引き下げを求めました。同組合では、今後も地元中小企業への発注機会の増大に向けて要望・陳情をはじめ積極的に活動していくこととしています。



【要望内容を説明する大門理事長（左）】

■本県から1名2組合が表彰される！　～商店街振興組合法施行50周年記念式典～

3月13日（木）、東京都のホテルフロラシオン青山において、商店街振興組合法施行50周年記念式典（主催：全国商店街振興組合連合会）が開催され、本県からは下記の1名2組合が表彰されました。受賞おめでとうございます。

～中小企業庁長官賞～

組合関係功労者

秋田市駅前広小路商店街振興組合　　理事長　平澤　孝夫　氏（本会常任理事）

～全国商店街振興組合連合会理事長賞～

優良商店街　2組合　　秋田市駅前広小路商店街振興組合
能代市畠町商店街振興組合

【中小企業庁長官から表彰される平澤氏（左）】

会員組合探訪

能代市柳町商店街振興組合

■組合の紹介

能代市柳町商店街振興組合は、能代市柳町の商店主たちが、駐車場建設を行い、魅力ある街づくりを行っていく目的で、昭和52年に設立されました。

設立後は、中心市街地の商店街として近代化事業を行い、街づくり委員会や販売促進委員会及び青年部等を中心に、核店舗であるイオン能代店とともに商店街への誘客を積極的に行ってきました。

【旧料亭金勇（かねゆう）】

■主な事業の内容とその成果

主な事業として、商店街の共同駐車場及びアーケードの維持管理を行っています。また、商店街の賑わい創出を目的とした様々なソフト事業に各委員会や青年部を中心に積極的に取り組んできた活動実績が評価され、この度、能代市が所有している国登録有形文化財「旧料亭金勇」の指定管理者に選定されました。

■今後の展開

4月1日から指定管理者として組合が運営管理を担う「旧料亭金勇」は、天然秋田杉をふんだんに用いた豪華な造りで「木都能代」を象徴する歴史的建築物として知られています。

組合では、「金勇」を次世代へ継承し、歴史と文化の発信基地として人を呼び込み、柳町商店街を活性化し、その効果を中心市街地や市内全域に波及させ、観光振興に結びつけるほか、旧料亭としての特性を活かし、市内の飲食店と連携した弁当の開発、さらに食に関するイベントの開催なども検討していく方針です。

能代市を訪れた際は、是非お立ち寄りください。

【組合の概要】

- **所 在 地**　能代市柳町167番地
- **代表理事**　塚本　正
- **出 資 金**　35,310,000円
- **組合員数**　61名
- **主な事業**　施設の維持管理等
- **成立年月日**　昭和52年8月10日

支援団体活動レポート

第2回研修会を開催　～秋田県アパレル産業振興協議会～

2月22日（土）、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、秋田県アパレル産業振興協議会（佐々木繁治会長）の第2回研修会が開催され、会員27名が出席しました。

この研修会は、あきた工業団体連絡協議会（須田精一会長）のコラボレーションセミナーとして、秋田県電子工業振興協議会（須田精一会長）と一般社団法人秋田県機械金属工業会（藤澤正義会長）と共催したものです。

【研修会の様子】

今回は、東北福祉大学特任教授の国分秀男氏を講師に迎え、「夢を見て、夢を追いかけ、夢を食う～人を育てる秘訣～」と題して、宮城県古川商業高校（現：古川学園）女子バレーボール部の監督として10回の日本一に導いた指導経験などから、人材育成のポイントについて講演が行われました。

国分氏は、「指示・指導は具体的に1つか2つに絞り、それができたら褒めること、また、話し上手から聞き上手になること、そして、自分を育てることが大切。」と述べました。

当協議会では、今後もこのようなセミナーを合同で開催し、異業種交流を図っていく方針です。

青年中央会交流会事業を開催　～秋田県中小企業青年中央会～

2月26日（水）、秋田市のボウルジャンボ秋田において、秋田県中小企業青年中央会（佐藤幸樹会長）の交流会が開催され、会員等22名が参加しました。

この交流会は、会員である組合青年部間のネットワークづくりやコミュニケーションを図ることを目的に開催されたものです。

今回は、ボウリングによるスポーツ交流として、7チームに分かれて競技した結果、協同組合秋田市民市場若手会Ａが優勝しました。終了後には表彰式が行われ、参加者がお互いの健闘を讃え合い、交流を深めました。

【優勝チームの高橋正吾さん（左）】

組合ティールーム　秋田県電気工事工業組合

理事長　千葉　三四郎さん

○業界の現状について

当組合は、県内電気工事業者の経営の安定・合理化を目的に昭和32年に設立されました。平成10年頃には630社もの組合員がおりましたが、高齢化や後継者難による廃業等により、現在は482社にまで減少しております。この状況を改善するために県内各支部では加入しやすい環境づくりを心がけており、過去3年間で19社が新規加入しました。

東日本大震災以降、太陽光や風力といった再生エネルギーに関わる仕事が増え、LED照明が普及するなど、当業界を取り巻く環境が大きく変化しました。

そのような中、各支部（協同組合）においては街灯LED化等のESCO事業を共同受注するなど、大きな成果を挙げています。

○理事長としての抱負について

組合の役割は、個々の組合員の事業を支援・助成し、社会的地位を向上させることであると考えています。組合員の要望や社会の動向等を踏まえながら、共同事業の見直しや新規事業に取り組み、今後は、特に後継者の育成にも力を入れていきたいと思います。

○座右の銘について（普段心がけていること）

座右の銘は、「一意専心」です。意味は、目標を決めたらゴールに向かってひたすら努力することですが、あまり前のめりにならないように周りの意見をよく聞くように心がけています。

○趣味について

現在は魚釣りです。会社のすぐそばが港で、自前の船もあります。仕事が終わってからでも出港できるので、時間を見つけては海に出ています。

インフォメーション

中小企業組合検定試験合格者発表（本県分6名）

昨年12月1日（日）に行われた平成25年度中小企業組合検定試験の合格者が3月3日に発表され、本県からは、以下の6名が合格されました。おめでとうございます。（五十音順・敬称略）

猪　股　万里子（秋田電気工事協同組合）
神　田　泰　宏（株式会社商工組合中央金庫）
菅　　佑　輔（秋田県中小企業団体中央会）
加　藤　友　和（秋田県生コンクリート協同組合）
佐　藤　麻　衣
深　沢　さやか（秋田県中小企業団体中央会）

※　本試験に合格し、組合等で3年以上の実務経験を有する方は「中小企業組合士」として認定されます。中小企業組合士は、事業協同組合等の運営エキスパートとしての公的資格で、本県では71名（平成26年3月31日現在）が組合事務局や商工中金等で活躍しています。

平成26年度に中小企業組合検定試験の受験を希望される方は、本会企画広報課（☎018-863-8701）までお問い合わせください。

中央会ホームページがリニューアルされました！

4月より、本会のホームページが新しくなりました。

今回のリニューアルでは

①　「組合お役立ち情報」、「中央会相談コーナー」など、会員の皆様によく利用されているコンテンツをわかりやすいアイコン表示にして中央にまとめました。

②　おすすめ情報や重要度の高いものには、「チェックマーク」があるので、一目でわかります。

デザインをシンプルに、使いやすさ、情報の見つけやすさを重視しましたので、是非、各種情報収集や様式のダウンロード等にご活用ください。

【本会ホームページ】　http://www.chuokai-akita.or.jp/

組合のイベント情報をお知らせください！

本会では、会員組合の皆様のイベント情報を募集しております。
ご提供いただいたイベント情報は、本機関誌やホームページ等でご紹介させていただく予定です。
お知らせいただきたい内容は、下記のとおりです。皆様の情報提供をお待ちしております。
①組合名（担当者名・連絡先）、 ②イベント名、 ③開催日時、 ④開催場所、 ⑤内容（概要）等
（※掲載内容につきましては、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。）

【情報提供・お問い合わせ先】 本会企画広報課 ☎018-863-8701 ／ FAX 018-865-1009
E-mail：post@chuokai-akita.jp

人事異動のお知らせ

【秋田県】（4月1日付）
産業労働部（商工関係）の転入出者は次のとおりです。
《転入》 （　）は前職、〈　〉は派遣　　敬称略

◎産業労働部

産業労働部長（仙北地域振興局長）　佐々木定男
産業労働部次長（兼）産業技術センター副所長
（産業技術センター素形材プロセス開発部長）赤上　陽一
産業労働部食品産業振興統括監（兼）
観光文化スポーツ部次長（秋田うまいもの販売課長）
草彅　作博
産業労働部参事〈あきた企業活性化センター〉
（議会事務局総務課長）　高橋　徹
産業労働部参事（兼）公営企業課長（観光振興課長）
佐々木孝弘
産業技術センター上級主席研究員
（産業技術センター先端機能素子開発部主席研究員）
山川　清志
産業労働部課長待遇〈秋田県信用保証協会〉
（産業政策課副主幹）　岡崎　佳治
産業政策課政策監（総合政策課主幹）　佐藤　徹
地域産業振興課長（財政課政策監）　神部　秀行
地域産業振興課政策監（国際課主幹）　袴田　次郎
商業貿易課長（総務部課長待遇）　兼子　達弘
資源エネルギー産業課政策監
（資源エネルギー産業課政策監〈勤務地：小坂町〉）川上　伸作
資源エネルギー産業課政策監〈勤務地：小坂町〉
（商業貿易課主幹）　安藤　雅之
産業技術センター総務管理部長
（健康環境センター企画管理室長）　瀬尾　和雄
産業技術センター素形材プロセス開発部長
（産業技術センター素形材プロセス開発部上席研究員）
沓澤　圭一

◎産業政策課

主幹（産業政策課副主幹）　石川　定人
副主幹（産業集積課副主幹）　松井　信光
副主幹（福祉政策課副主幹）　能登　匡
副主幹（財産活用課副主幹）　大森　慎也
副主幹（秋田うまいもの販売課副主幹）　辻田　豊英
副主幹（産業政策課主査）　菅原　和房
副主幹（　同　主査）　小野寺智康
主査（議会事務局政務調査課主査）　佐藤　崇
主査（由利地域振興局総務企画部主任）　髙橋　健治
主事（人事課主事）　井上　博貴

◎地域産業振興課

主幹（地域産業振興課主幹〈あきた企業活性化センター〉）
千葉さおり
主幹〈あきた企業活性化センター〉
（地域産業振興課副主幹）　成田　直
副主幹（学術振興課副主幹）　佐々木　揚
副主幹（地域産業振興課副主幹〈トヨタ自動車東日本〉）
大池　幸彦
副主幹（総合防災課副主幹）　小林　栄幸
副主幹（秋田うまいもの販売課副主幹）　菊地　拓
副主幹（学術振興課副主幹）　大西　勝
副主幹（産業技術センター技術イノベーション部主任研究員）
斉藤　耕治
副主幹（秋田うまいもの販売課主査）　山内　雅絵
副主幹（林業木材産業課主査）　高橋　直之
副主幹（地域産業振興課主査）　加沢　学
副主幹〈あきた企業活性化センター〉（地域産業振興課主査）
三浦　一孝
主査（企業立地事務所主査）　黒田　逸人
主査（由利地域振興局農林部主査）　高村　和秋
主査〈あきた企業活性化センター〉
（山本地域振興局総務企画部主査）　関口　淳也
主査（総合防災課主任）　石戸谷昭道
主任（人事課主任）　三浦　久人
主事（山本地域振興局福祉環境部主事）　髙橋　祥子
主事〈トヨタ自動車東日本〉（鹿角地域振興局建設部主事）
田村　昌之

◎産業集積課

主幹（県民生活課副主幹）　今川　聡
副主幹（人事課副主幹）　佐々木　功
副主幹（産業集積課主査）　佐藤　勝
副主幹（　同　主査）　笠井　仁志
主査　（　同　主任）　山上　和丘

◎商業貿易課

副主幹（環境整備課副主幹）　鎌田　雅人
主査（秋田地域振興局総務企画部主査）　橋本　喜明

主事（山本地域振興局総務企画部主事）　嵯峨未羽子
主事（総合県税事務所仙北支所主事）　石田　義治

◎資源エネルギー産業課

主幹（資源エネルギー産業課副主幹）　宍戸　明人
主査（北秋田地域振興局建設部主査）　加賀谷　匠
主査（秋田発電・工業用水道事務所主査）　高橋源太郎
主任（公営企業課主任）　黒崎　亨
主任（東京事務所企画政策課主任）　佐藤　直彦

◎雇用労働政策課

主幹（健康推進課主幹）　鈴木　久
主幹（秋田技術専門校副主幹）　永澤　亮
副主幹（河川砂防課副主幹）　寿松木史栄
主査（建築住宅課主任）　伊藤　純樹

《転出》　〈　〉は派遣　敬称略

◎産業労働部

税務課長　高橋　孝弘
学術国際局課長待遇〈秋田産学官ネットワーク〉　永井　義之
総合政策課長　妹尾　明
監査委員事務局監査第一課長　佐々木　雅
議会事務局総務課長　永田　徹
平鹿地域振興局総務企画部長（兼）地域防災監　高橋　博英
健康環境センター所長　飯塚　政範
観光戦略課政策監　畠山　智

◎産業政策課

人事課副主幹　大森　範孝
農業経済課副主幹　高橋喜代孝
産業技術センター総務管理部主査　梅田　浩彰
中央児童相談所主査　齋藤　奈美
林業木材産業課主査　福岡　晃平
広報広聴課主査　小田野光弘
平鹿地域振興局建設部主査　小野寺　孝
雄勝地域振興局総務企画部主事　武田　法子

◎地域産業振興課

医師確保対策室主幹　小沢　隆之
総合政策課主幹　工藤　千里
広報広聴課副主幹　進藤　啓介
議会事務局副主幹　安保　敬洋
地域活力創造課副主幹　臼木　智昭
産業技術センター技術イノベーション部主任研究員　熊谷　健
建設政策課主査　富樫　啓悦
総合県税事務所納税部主査　高橋　晃
自治研修所主査　今野　武俊
秋田空港管理事務所主査　佐藤　春樹
スポーツ振興課主査〈仙北市〉　秩父　慎吾
由利地域振興局総務企画部主査〈山形県庄内総合支庁〉　三浦　潤
仙北地域振興局農林部主事　長橋　穂積

◎産業集積課

観光振興課副主幹　安達　誠昌

◎商業貿易課

男女共同参画課副主幹　中田美英子
福祉政策課主査　土谷　聡
観光戦略課主査〈東北経済連合会〉　田中　洋之

◎資源エネルギー産業課

玉川発電事務所副所長　茂内　孝
公営企業課主査　津谷　和浩
総合県税事務所山本支所主査　槇澤　俊平
総合防災課主査　池端　卓也

◎雇用労働政策課

財産活用課主幹　戸澤　一弥
中央児童相談所副主幹　金　敏幸

【株式会社商工組合中央金庫秋田支店】（3月13日付）

（　）は前職　敬称略

《転入》
秋田支店長（事務総合部次長）　片山　雅史

《転出》
東京支店営業第二部長（秋田支店長）　辻　憲一

【秋田県中小企業団体中央会】（4月1日付）

（　）は前職

○参与（事務局長）　髙橋　公悦
○事務局長（事務局次長兼総務企画部長）　加藤　貢

◎総務企画部

○総務企画部長兼企画広報課長（総務課長兼企画広報課長）　佐藤　郁夫
○総務課長（企画広報課課長補佐）　藤田　実
○企画広報課主査（事業振興部商業振興課主査）　鈴木　実
○企画広報課主査（企画広報課主任）　谷口千恵子
○企画広報課主事（企画広報課主事補）　菅　佑輔

◎事業振興部

○事業振興部長兼商業振興課長（事業振興部長兼商業振興課長兼工業振興課長）　畠山　頼仁
○工業振興課長（工業振興課課長補佐）　加藤　謙太
○工業振興課主査（商業振興課主査）　芳賀　洋子
○商業振興課主査（大館支所主査）　目時　均
○商業振興課主任（工業振興課主任）　山本　繁広
○大館支所主事（総務企画部企画広報課主事）　黒政　祐亮

秋田流通サービス事業協同組合

㈱出羽運輸
㈲川津商事
六郷小型貨物自動車運送㈱
㈱仙建
㈲藤原運送
角間川運送㈱
エコー運輸㈱
㈱岡部興業
里見運送㈲
千歳運送㈲
姉崎商運㈱
豊幸商事運輸㈲
ヨコウン㈱
田沢湖運送㈱
湯沢運送㈱
㈲北國急行
合資会社塩喜運送
㈲丸橋運輸
㈱三ウラ産業
日通横手運輸㈱
大曲小型貨物自動車運送㈱
十文字運送㈱
川連運送㈱
㈱美郷運輸

※順不同

〒013-0001　秋田県横手市杉沢字中杉沢 592 番地の 3
TEL 0182-33-2561　FAX 0182-33-1299

総合物流サービス業
YOKOUN
ヨコウン株式会社
〒013-0072　秋田県横手市卸町 8 番 14 号　☎0182-32-3667　Fax32-5672
http://www.yokoun.co.jp　http://www.facebook.com/yokoun

官公需適格組合
『カ デ ル』
秋田管工事業協同組合

理事長　髙橋正男
副理事長　山岡緑三郎
〃　本多秀文

秋田市山王臨海町3番18号
☎018(862)6161／FAX 018(824)5685

鉄骨・橋梁・建築・耐震補強
千代田興業株式会社
がんばろう！東北
akita steel-rib fabricators association
代表取締役社長　藤澤　正義
本社・工場：秋田市川尻町字大川反170－49
TEL 018(864)6200㈹
建設事業部：秋田市川尻町字大川反170－19
TEL 018(888)3666

秋田魁新報 創刊140年記念
さきがけホール
読者・県民のコミュニケーションの場に―

多目的ホール
講演会、音楽会など各種イベントに利用できます

展示ホール
可動展示壁で3室に分割できます

セミナールーム
会議（ロ形）形式なら最大54席まで、シアター（机なし）形式なら最大107席まで可能

お申し込み・お問い合わせ先
秋田魁新報社 総務部内「さきがけホール」事務室
秋田市山王臨海町1-1 秋田魁新報社1F　TEL 018-888-1929　FAX 018-866-9285

保険＆リース
新会社名(4月1日合併)
「株式会社北日本ベストサポート」で発足
ご支援・ご愛顧　よろしくお願いします。

株式会社 北日本リース
株式会社 北日本ベストサポート

〒010-0967 秋田市高陽幸町8－17
TEL.018-883-1888(代)　FAX.018-883-1822

DIGITAL STRATEGY
デジタルネットワークでのアドバンテージ。
秋田活版印刷株式会社
〒011-0901 秋田市寺内字三千刈110-1　TEL.018-888-3500　FAX.018-888-3505

For Earth, For Life
Kubota

野菜と暮らそう。

まごころと技術でこたえる・・・
株式会社 秋田クボタ
〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel : 018-845-2121　Fax : 018-845-6600

ホテル メトロポリタン秋田 〒010-8530 秋田市中通七丁目 2-1 TEL.018-831-2222

年金に関するご相談承ります！
全国社会保険労務士会連合会運営

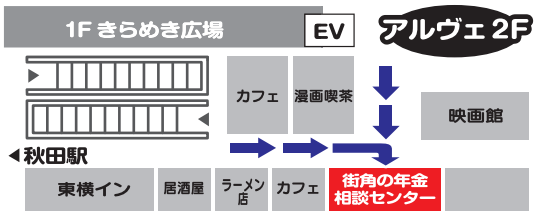
街角の年金相談センター

秋田（オフィス）日本年金機構

すべて無料です

国民年金・厚生年金に関する 手続き 相談

※電話での相談はお受けしておりません



老齢・障害・遺族年金などの請求手続きもこちらでどうぞ

受付時間 月曜日～金曜日 午前8:30～午後5:15　休日 土・日・祝日・年末年始

街角の年金相談センター秋田オフィス　TEL018-893-6491
秋田県社会保険労務士会 検索　http://www.akita-sr.or.jp/

アルヴェ駐車場ご利用の相談者には駐車券（1時間分）を差し上げます

2014 4 Apr
中小企業あきた
平成26年4月1日発行（毎月1日発行）第647号
発 行/秋田県中小企業団体中央会　〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47　☎ 018-863-8701　FAX 018-865-1009　印 刷/秋田活版印刷(株)　定価280円